



# 瀬谷中だより 特別号

令和6年3月29日

## <学校教育目標>社会で飛躍する子どもたちの育成

- 自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着 [知]
- 他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成 [徳]
- 生命を尊ぶ健康な心と体の育成 [体]
- 社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成 [公・開]

発行 横浜市立瀬谷中学校  
 校長 市村美穂子  
 住所 瀬谷区中央5-4-1  
 TEL 301-0096 FAX 301-0099

1~2月に実施しました今年度の教育活動を振り返る【学校評価アンケート】の結果をまとめましたので、ご報告させていただきます。ご報告が大変遅くなりましたこととお詫び申し上げます。

### 1. アンケート結果より（各学年生徒・保護者）

（回答数）1年生：246名 2年生：242名 3年生：208名 保護者：121名

項目	【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した割合			
	1年生	2年生	3年生	保護者
学力向上				
学校生活は充実していますか	77%	68%	80%	75%
学習に積極的に取り組んでいますか	67%	68%	69%	
学習内容が十分に理解できていますか	55%	52%	62%	41%
学力が向上していると思いますか	57%	49%	70%	67%
先生に質問しやすいと思いますか	56%	50%	52%	
豊かな心				
思いやりのある言葉かけや行動を心がけていると思いますか	75%	67%	77%	85%
健やかな身体				
身体を動かす習慣がありますか	73%	66%	58%	58%
いじめへの対応				
いじめ等がない学級や学校づくりに取り組んでいる	75%	62%	63%	63%
特別支援教育				
教室の前は授業集中できる環境ですか	67%	66%	69%	
教科の連絡や提出物の確認ができる環境になっていますか	82%	66%	64%	
生徒活動の充実				
各行事に意欲的に取り組んでいますか	65%	62%	59%	75%
学級では協力して充実した活動ができましたか	78%	62%	63%	

## 2. 学校評価アンケート結果の分析・まとめ

### ①学力向上

「学校生活は充実していますか」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した生徒が全体で70%を超え、「学校生活が充実している」と感じている生徒が多いことが分かった。

一方で、「(学校の授業を)十分に理解できていますか」という項目については、全体の約40%の生徒が【あまり当てはまらない・全く当てはまらない】と回答していた。また、保護者アンケートでも、「学習内容が十分に理解できていると思いますか」、「学力は向上していると思いますか」の項目について、【あまり当てはまらない・全く当てはまらない】との回答が20%以上あったことから、生徒に分かりやすい授業を行うことが大きな課題であることが分かった。今後は、基礎基本の定着に向けた課題設定を含め、「分かった」「できた」と実感できる指導と評価をするとともに、生徒が自ら課題を実感できるようフィードバックの仕方を工夫していきたい。

なお、「先生に質問しやすいと思いますか」という項目について、【あまり当てはまらない・全く当てはまらない】と答える生徒が半数近くいることが分かった。分からないことを質問しやすい雰囲気づくり・時間の確保に努めていきたい。

### ②豊かな心

本年度は「豊かな心の育成推進校」として、道徳の授業研究や研修を充実させ、様々な視点で授業実践を行った。

全学年を通して「思いやりある言葉がけや行動を心がけていますか」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】と答えた生徒が70%を超えた。また、保護者アンケートでも80%を超える結果であった。今後も引き続き、様々な道徳的価値について、生徒たちが自分事として考えることができるような道徳の授業づくり・学校生活における様々な場面での声かけ・Y-Pアセスメントを活用した学級・学年での活動・教育相談を通して、生徒一人ひとりに寄り添った指導・支援を実践していきたい。

### ③健やかな身体

生徒たちが、日頃の保健体育の授業や体育祭等の体育的行事に、非常に積極的に取り組む姿を見ることができた。「日々の生活の中で身体を動かす習慣がありますか」の項目について、全体で約70%の生徒が【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した。保健体育の授業では、運動の習慣化・体力向上を目的として、毎時間の授業でドリル運動を取り入れたり、生徒自身が自らの生活習慣を振り返ることができるようワークを取り入れたりした。その結果、生徒が自身の課題に気付き、改善しようとする意識が向上したと考えられる。また、保健日より、学校日より、健康診断結果等のたよりや学校保健委員会の開催を通して、健康に関する情報の発信を行うことができた。今後も意識の向上や課題解決のための支援を継続したい。

### ④地域学校協働活動

今年度から、学・家・地連を統合した小中ブロック学校運営協議会を4回に渡って開催し、各学校の教

育活動や児童生徒の様子について、意見交換を行うことができた。来年度以降も同等の内容・回数で継続していく予定である。また、コロナ禍をきっかけにして地域行事等の見直しが行われたことで、中学生の地域行事への関わり方についても検討が必要となっているが、今年度も拡大ハマロードサポーターに小中ブロックの小学生、地域の方と共に、多数の生徒が参加することができた。また、3月16・17日に開催されたフラワーフェスティバルにも、瀬谷中生数名がボランティアで参加し、ブース運営に関わっていた。今後も実施形態等を検討しながら、地域とのより良い連携の在り方を模索したい。

#### ⑤いじめへの対応

学校いじめ防止基本方針に基づいて、校内いじめ防止対策委員会を定期的で開催し、学校組織としての対応に努めてきた。また、いじめの未然防止に向けて、Y-Pアセスメントの実施や教育相談活動の充実、生徒主体のいじめ防止の取組（横浜子ども会議に生徒会本部役員が参加）を推進した。「先生たちは、いじめ等がない学級や学校づくりに取り組んでいると思いますか」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】と答えた生徒の割合が、1年生で70%、2、3年生で60%という結果であった。今後もより一層未然防止の視点を大切に、生徒一人ひとりに寄り添った教育相談の充実を図りたい。また、いじめが起きた場合には組織的な対応を徹底するとともに、生徒主体のいじめ防止の取組を充実させる中で、生徒にとって安全・安心な居心地の良い学校づくりを実践していきたい。

#### ⑥特別支援教育

瀬谷中学校では、教室の黒板まわりをすっきり整えたり、教科連絡ボードを活用してテストや提出物に関する内容を確認できるようにしたり、「ユニバーサルデザイン」を意識した教室環境づくりを行っている。また、本年度から各授業で「めあて」「ゴール」を明確にした授業計画や板書を意識するようにしている。しかし、「教室前面は、授業に集中できる環境になっていますか」「教科連絡ボードを通して確認できていると思いますか」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した生徒が、全体では60%台にとどまり、課題が残った。生徒にとっての見やすさ・分かりやすさを改めて考え、学校として、誰にとっても分かりやすい授業や取り組みやすい環境づくりを徹底していきたい。

#### ⑦生徒指導

生徒一人ひとりが規範意識をしっかりとって学校生活を送れるよう、教員の声かけはもちろん、今年度は生徒主体の取組を工夫した。具体的には、生徒会本部や学級委員、生活委員の生徒が「チャイム着席の呼びかけ」「あいさつ運動」等の活動を行うことができた。「決まりやルールを守っている」「あいさつや礼儀ができていますか」という項目は、【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した生徒が、どの学年も70%を超えた。生徒自らがより良い学校生活の在り方を考え、自ら実践できるように、次年度も工夫ある活動を継続させたい。

#### ⑧生徒活動の充実

「体育祭」、「文化祭」等の学校行事や各学年の旅行的行事については、【概ね満足している】という肯

定的な意見を多くいただくことができたが、一方で、「学級活動や生徒会活動や行事等に意欲的に取り組んでいますか」「学級は、協力して充実した活動ができていますか」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した生徒が、全体では60%強にとどまった。生徒会本部役員や学級委員、その他の常任委員等、生徒自身の工夫やアイデアを取り入れた取組や行事づくりを、更に充実させていく必要があると考えられる。次年度以降、更に生徒の自治的活動を行う力を高められるよう、教職員が共通意識をもって、指導・支援していける体制を整えていきたい。

#### ⑨キャリア教育

「自分の将来について真剣に考えていますか」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】と回答した生徒が全体で約60%となっている。今年度は1、2年生において、コロナ禍以前とは実施形態を変えて職業講話を実施した。今年度の取組の振り返りを生かし、次年度以降のキャリア教育の内容・形態を工夫することで、生徒自身が「自分の将来」について深く考える機会を作っていきたい。

#### 【全体を通して】

今回の学校評価アンケートの結果から、瀬谷中学校の生徒にとって、学校生活全般において概ね充実した一年間になったことが改めて分かりました。ここ数年の新型コロナウイルスの影響により、学校生活の在り方に大きな変化が求められ、教育活動の内容の検討・精選が求められてきたわけですが、現時点で子どもたちが「確かな学力」と「社会で生き抜く力」を身に付けるために、どのような面で課題があるのかを、客観的に捉えることができました。今回の学校評価結果を基に、学校として、次年度の教育活動に必要な具体的手立てを考え、実践していきたいと思えます。

保護者の方へのアンケートの中で、「学校生活の様子について積極的に家庭に知らせている」という項目について、【とても当てはまる・やや当てはまる】という回答が60%を下回っていました。4月から横浜市立小中学校統一で利用する「すぐー」等を積極的に活用し、情報発信を行いたいと考えております。

令和6年度も教職員一丸となって、教育活動の改善・充実に努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、引き続きご理解とご協力をいただければ幸いです。

学校評価アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。

#### 机と椅子の脚へのテニスボール取り付け作業実施!

3月27日(水)13:30~17:00、本校金木工室で、テニスボールの穴あけ作業を実施しました。瀬谷中支援隊(地域学校協働本部)の皆様や連合町内会長の方の呼びかけに応じ、ボランティアで11名の地域の方がお手伝いに来てくださいました。

初めての作業で戸惑う職員も多く、道具が足りなかったり段取りがうまく行かない中、手際よく作業に当たってくださいました。おかげで2,500個のテニスボールの穴あけ・取り付けができ、椅子を引きずる音が和らぎ、助かる生徒がたくさんいると思うと、ありがたい気持ちでいっぱいです。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

